

BCPの必要性学ぶ

吉田町まちづくり公社などは15日、事業継続計画(BCP)の入門セミナーを同町神戸の北オアシスパークオアシス館で開いた。町内企業の経営者ら約30人が参加し、BCPの必要性や事業継続力強化計画の作成の仕方を学んだ。

吉田で入門セミナー



BCPの必要性や事業継続力強化計画の作成の仕方を学んだセミナー＝吉田町

企業経営者ら 強化計画作成方法も

中小企業診断士で県よろず支援拠点コーディネーターの竹内康博さん(70)が講師を務めた。「2001年の米中樞同時テロの際、BCPを策定していた企業が事業を早期に復旧できたことで注目された」とBCPの歴史を解説。普及状況に関しては「自然災害の備えに具体的に取り組んでいる中小企業は半数以下」と指摘した。

事業継続力強化計画の認定により、低利融資や補助金の優先採択などの支援が受けられることも紹介。参加者は竹内さんのアドバイスを参考にしながら申請書の作成に取り組み、記入のポイントを実践的に学んだ。

(様原支局・相松孝暢)